

施工業者様用

〈施工説明書〉

幅広アウトセット引き戸専用枠材

ドレタス

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

!! 注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

- ・屋内専用。
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。
- ・上吊レールの固定はインパクトドライバーを使用しない。
上吊レールの固定に際し、インパクトドライバーを使用すると下地材に割れが発生したり、ビスが空回りしてレールや扉が落下する危険があります。

- ・ビスはビス穴に取り付ける。

ビス穴加工以外の位置にビスを取り付けると、枠材に割れが発生し、扉の脱落の原因となり危険です。

- ・吊車・レール等は消耗製品。

引戸用吊車およびレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお薦めします。



必ずおこなう

- ・開梱後は換気を行う。
本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。
- ・ほこりやゴミが付着しないようにする。
レール、吊車にほこりやゴミなどが付着すると、引き込み速度の低下や閉じきらないことがありますので吊車にほこりやゴミが付着しないよう配慮ください。

- ・レールの水平を確認する。

レールの傾きにより、引き込み速度の低下や閉じきらないことがありますので、レールが水平になるよう施行ください。
留意点:不陸は1mあたり3mm以下をお願いします。

- ・同梱の金具を使用する。

本製品の取り付け、施工には必ず同梱の金具類を使用してください。

お願い

- ・施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- ・照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

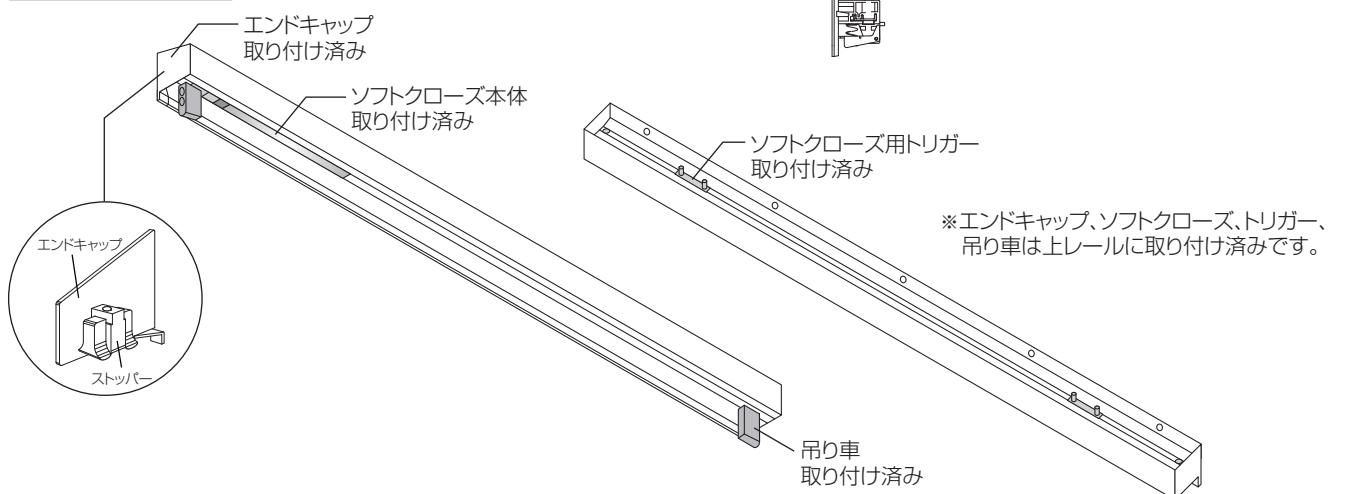
梱包内訳

梱包を開いたら枠材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

■ 梱包内訳表

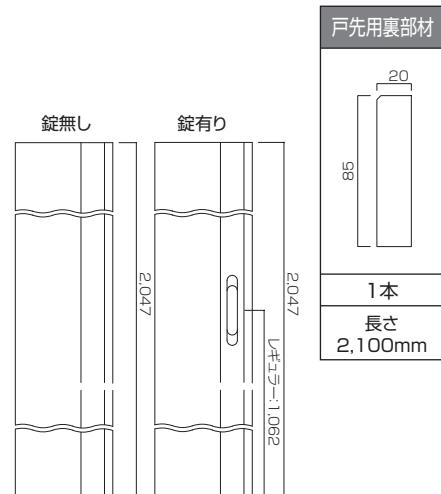
枠本体セット							取り付け済金具一覧					
入数	部材名 上レール寸法	レール		金具セット				部材名 上レール寸法	吊り車 (ビス:φ4×18mm2本)	クローザー本体	トリガーセット (板ナット、ビス:φ4×7.5mm2本セット)	エンドキャップ (左右セット)
		レール 取り付け ビス	レール 取り付け ビス φ3.8×45mm	振れ止め 金具	振れ止め 金具用 ビス φ3.5×16mm	床取り付け ストッパー	床取り付け ストッパー用 ビス φ4×25mm					
	1,869mm	1本	9本	1個	2本	1個	3本					
	2,169mm	1本	10本									
	2,569mm	1本	11本									
備考 (部材品番等)		ホワイト: ZYOUT4-W ブラック: ZYOUT4-B		ZYTSG21	ZYTR04	備考 (部材品番等)		ZYTF21	ZYTSCW21	ZYGTG21	ホワイト ZYOUT1-W ブラック ZYOUT1-B	

レールイメージ詳細図



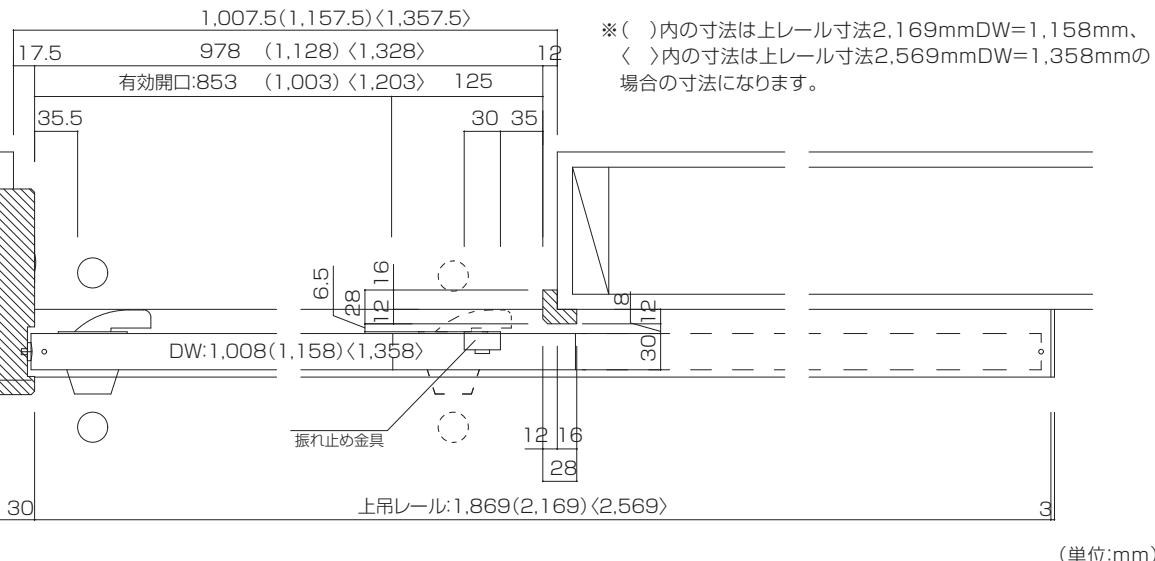
見切り材セット		
部材名	見切り材 (縦用)	見切り材 (横用)
	28 1612 1219	23 158 1224 39
	1本	1本
入数	長さ 2,450mm	長さ 1,300mm
サイズ		

堅枠	
錠無し	錠有り
170 114 41 15 30	170 114 41 15 30
1本	1本
2,047×170×30	2,047×170×30

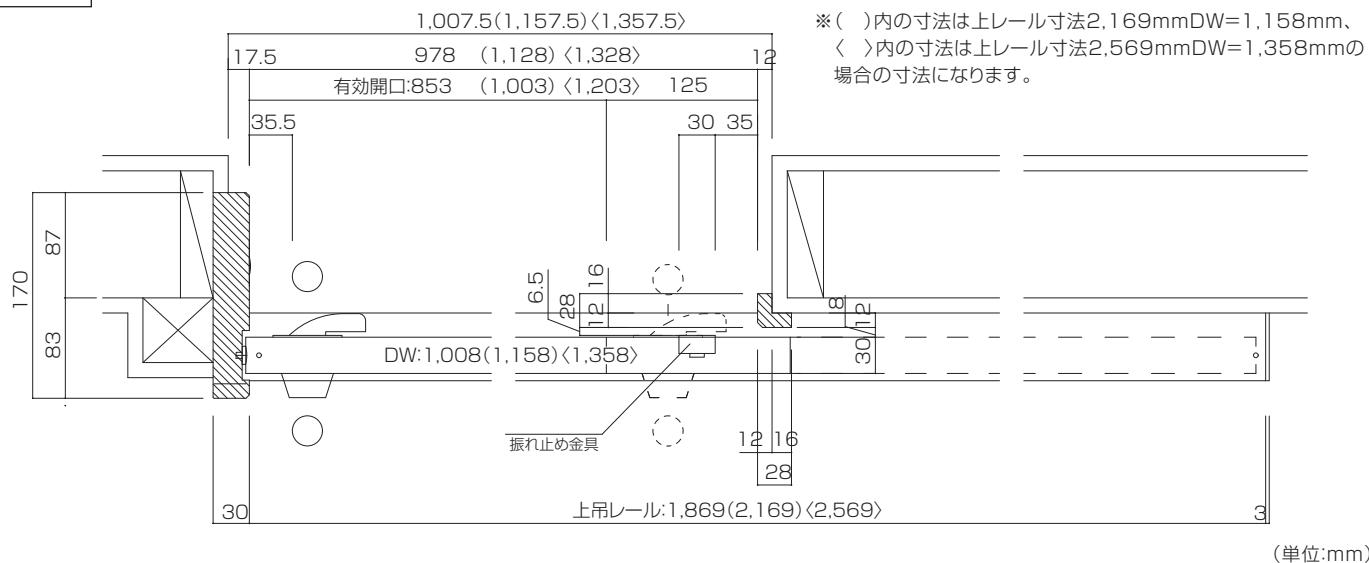


納まり図

両袖の場合



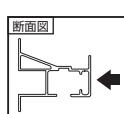
入隅の場合



壁付けレール ビス穴詳細図

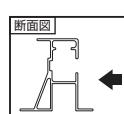
上レール寸法 1,869mm/2,169mm/2,569mm

1,869/2,169/2,569

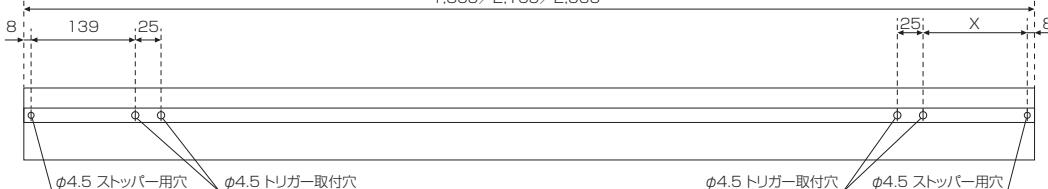


レール取付用穴の数

上レール寸法	レール取付用穴
2,569mm	上部9個+下部2個
2,169mm	上部8個+下部2個
1,869mm	上部7個+下部2個



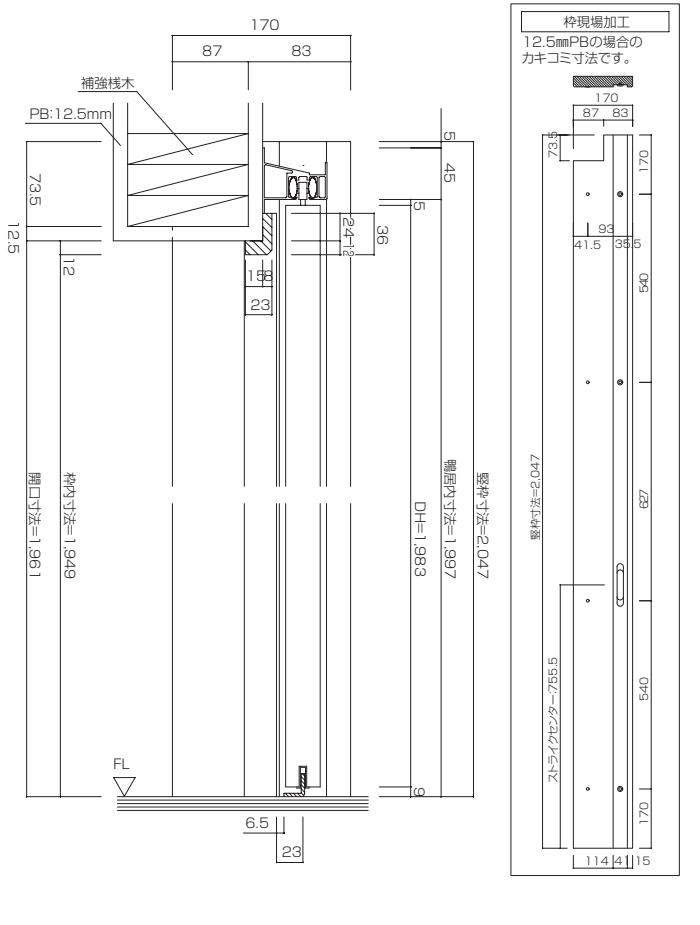
1,869/2,169/2,569



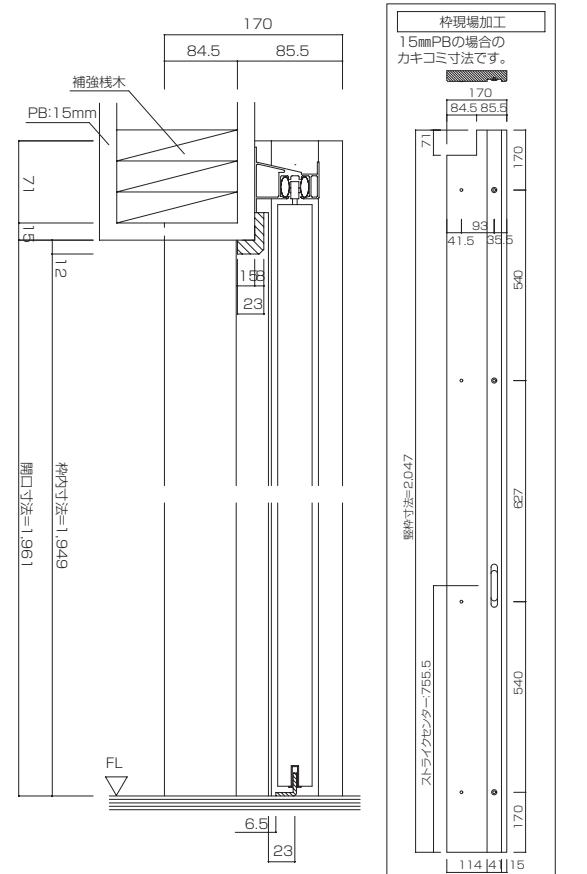
製品寸法	2,569	2,169	1,869
X寸法	1,031	831	681

※上記詳細図は断面図の矢印方向から見た図になります。

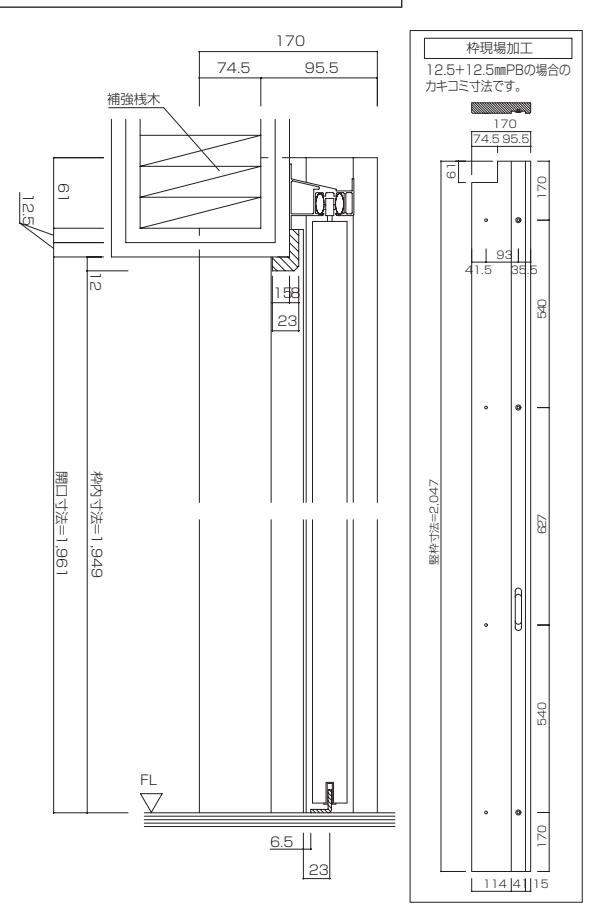
12.5mmPBの場合



15.0mmPBの場合



12.5mmPB+12.5mmPBの場合

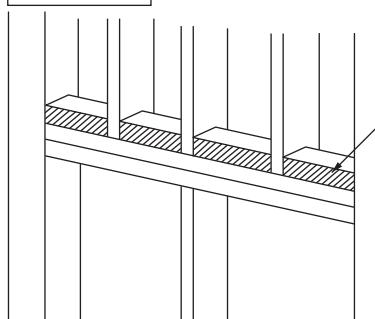


施工手順

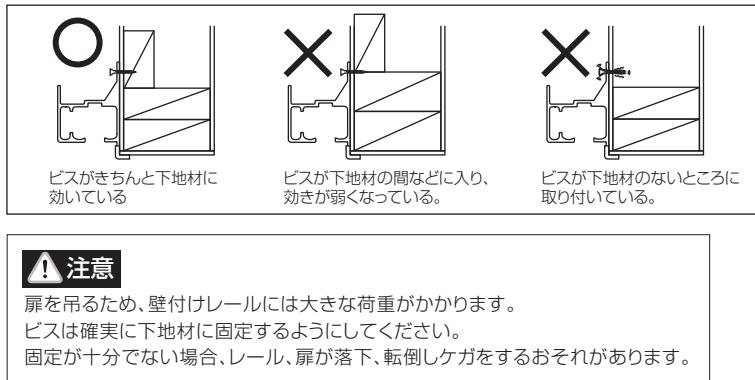
■ 下地補強

取り付ける場所の下地を補強してください。

下地材の補強



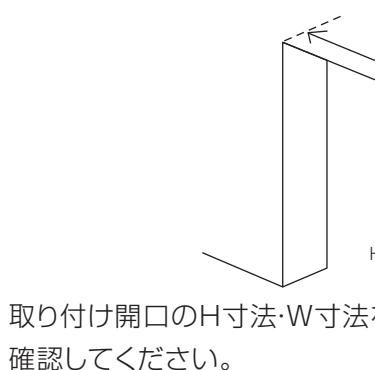
補強材
ビスがしっかりと固定するよう補強材を入れてください。



注意

扉を吊るため、壁付けレールには大きな荷重がかかります。
ビスは確実に下地材に固定するようにしてください。
固定が十分でない場合、レール、扉が落下、転倒しケガをするおそれがあります。

■ 開口寸法の確認



取り付け開口のH寸法・W寸法を確認してください。

必要有効寸法は3ページの、納まり図を確認してください。

注意

アウトセット引戸になりますので、壁仕上げ面より寸法を確認してください。

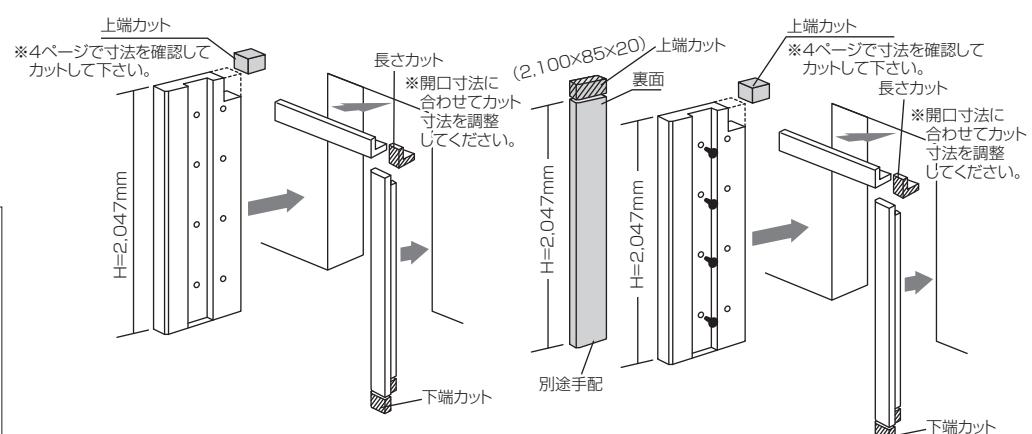
■ 竪枠・出隅材の取り付け

出隅材は、接着剤(現場調達)とかくし釘(現場調達)で固定してください。

両袖の場合

注意

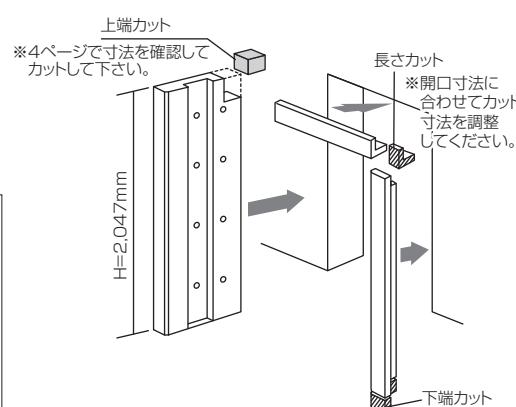
縦用出隅材のカットは必ず下側にくる方をカットしてください。上側には横用出隅材と接続するための加工が施されています。



入隅の場合

注意

縦用出隅材のカットは必ず下側にくる方をカットしてください。上側には横用出隅材と接続するための加工が施されています。



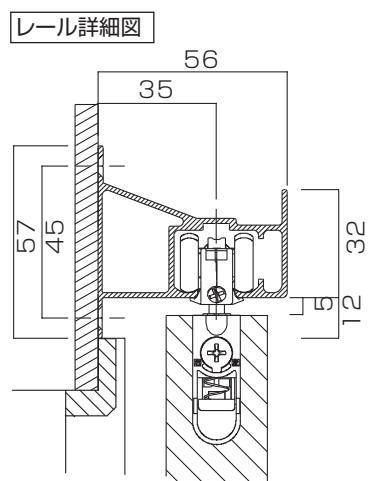
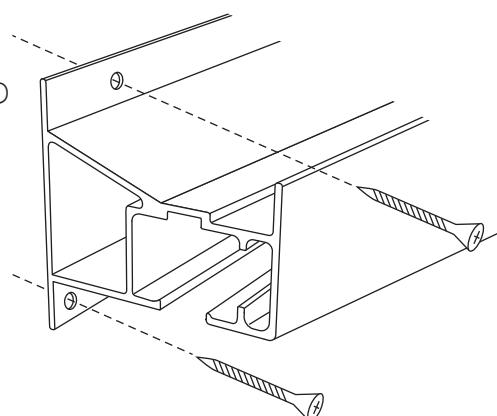
■ 上レールの取り付け

上レールを取り付けます。

3ページの「壁付けレール ビス穴詳細図」を参照し、 $\phi 4.5$ レール固定用のビス穴に同様の取り付けビスで確実に固定させてください。

※ビスを取り付ける前に下穴をあけておいてください。

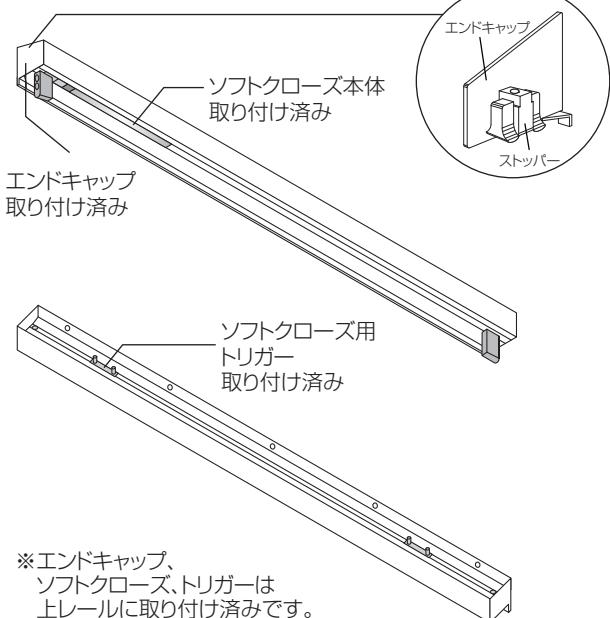
※右記はエンドキャップを外した場合のイラストになっています。



レール取り付けイメージ図

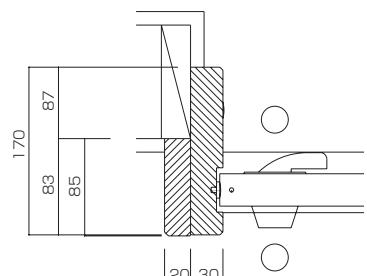


レールイメージ詳細図

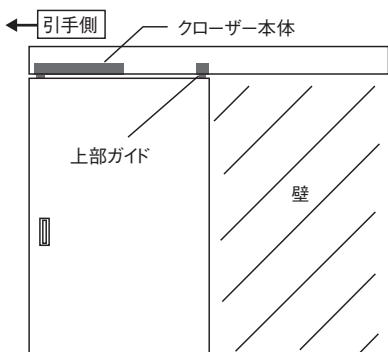


注意

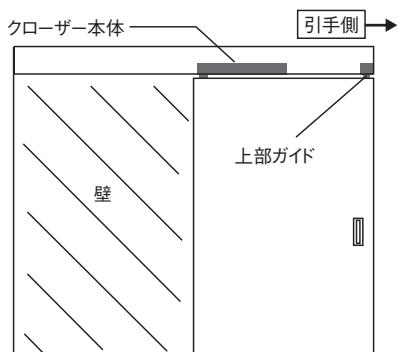
堅枠とレールが接する戸先側は、エンドキャップ・ストッパーを取り外してください。



右引きの場合



左引きの場合

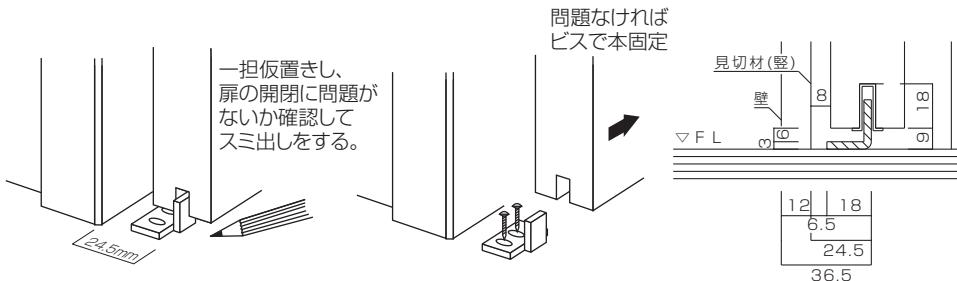


注意

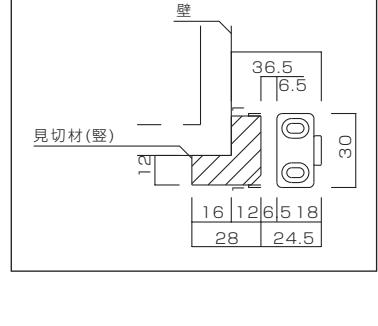
右引きと左引きで扉に取り付けるクローザー本体の位置は変わりますが、クローザー本体の向きを入れ替える必要はありません。

■ 振れ止め金具の取り付け

取り付け寸法を参考に振れ止め金具の取り付け位置を決めてください。本固定する前に一旦仮置きし、吊った扉が問題なく作動することを確認してから、同梱の取り付けビスで本固定させてください。

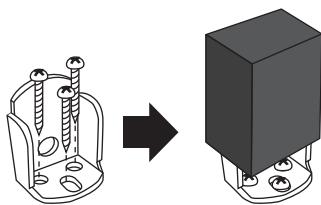


振れ止め金具の取り付け位置

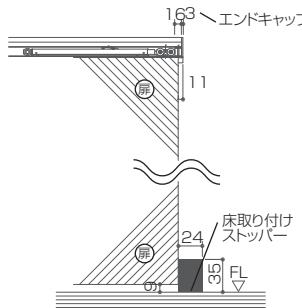


■床取り付けストッパーの取り付けについて

戸尻側の引き戸下に床取り付けストッパーを取り付けます。
取り付ける場所については、納まり図をご確認ください。

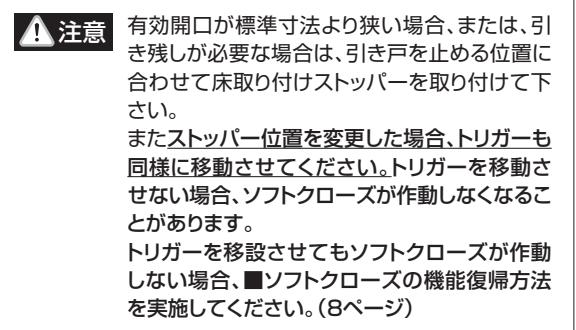
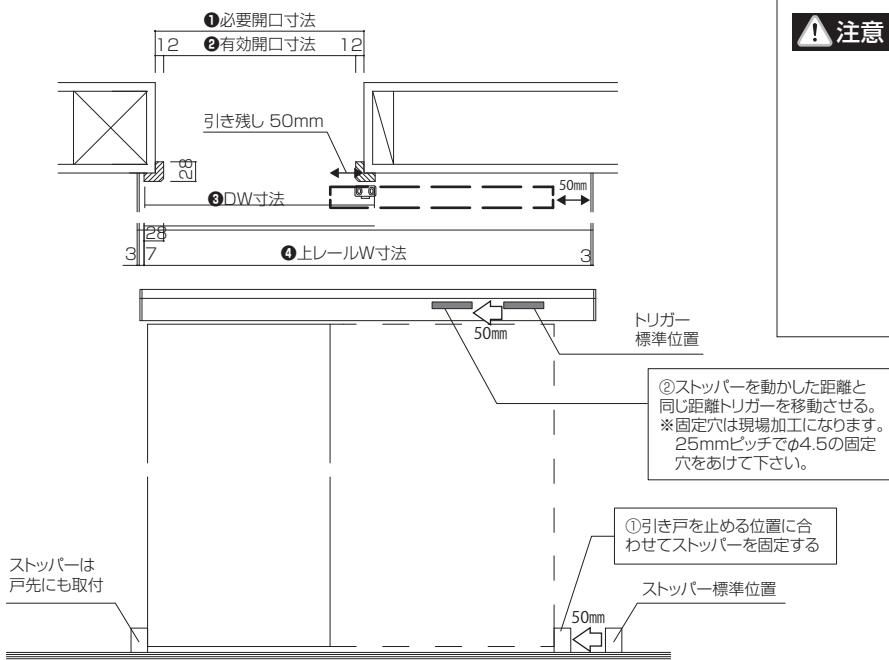


■エンド部分まで開いた時の 床取り付けストッパーの取り付け位置



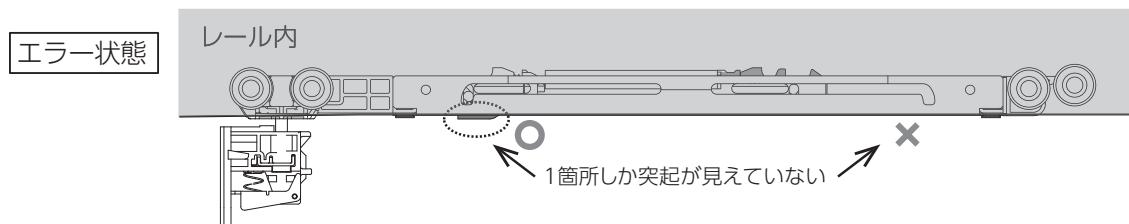
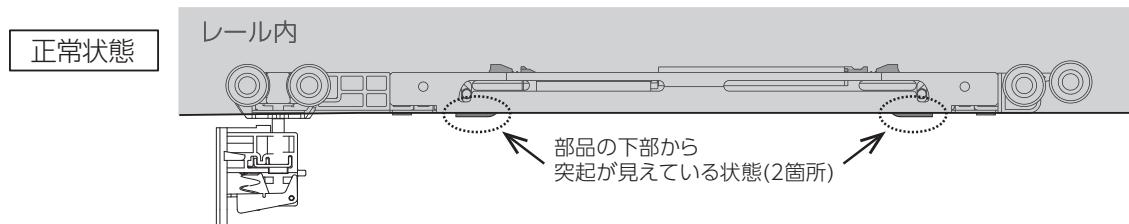
■ 有効開口が標準より狭い場合や引き残しが必要な場合

例) 50mmの引き残しを設ける場



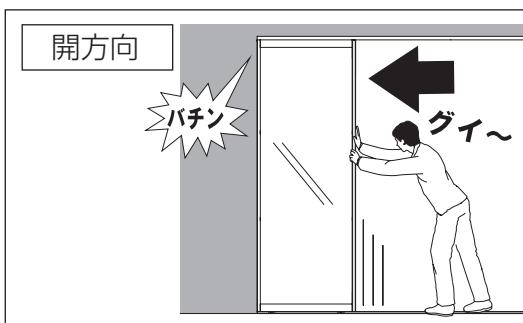
■ソフトクローズ機能復帰方法

レールに挿入されたソフトクローズを下から見たときに、下図のような
正常状態であることを確認してください。



エラー状態である場合は、扉吊り込み後にソフトクローズの突起が見えていない方向へ扉を強く押してください。

扉を動かして機能が作動することを確認し、復帰していない場合はもう一度同じ作業を行ってください。



施工終了後

■養生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

■お手入れのしかた

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナー・塩素系洗剤などの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。